

## 統計データからみる特別区の地域

国勢調査結果等をもとに、特別区の地域の特性が分かるように、人口・世帯の状況・住まいなどグラフ化を試みた。

### 1. 人口と世帯数の推移 …… p1

■総人口が減少する時期も総世帯数は増加、進む世帯規模の縮小

- ①特別区全体・実数
- ②特別区全体・指数（1985年=100）

### 2. 世帯構成（一般世帯） …… p2

■1世帯あたり人員1.91人、半数以上の区で単独世帯が50%を超える

- ①特別区全体・世帯人員構成の推移・実数（1985年～2015年）
- ②特別区全体・家族類型別・世帯割合（2015年）
- ③各区分・世帯人員構成の変化・構成比（2015年と1985年）
- ④各区分・家族類型別・人数割合（2015年）／世帯数と世帯人員数
- ⑤特別区全体・年齢別一般世帯人員数（2015年）
- ⑥特別区全体・年齢別単独世帯人員数（2015年）
- コラムー単独世帯率の町別状況（2010年）

### 3. 高齢単身世帯（65歳以上） …… p8

■高齢単身世帯は50万人を超える、その半数以上が後期高齢者単身世帯

- ①特別区全体・高齢単身世帯及び単身世帯比率の推移・指数（1985年=100）
- ②各区分・高齢単身世帯比率・分布（2015年）
- ③特別区全体・高齢単身世帯の年齢構成の推移・比率（1985年～2015年）
- ④特別区全体・高齢単身世帯の推移・実数（1985年～2015年）

### 4. 住まい …… p10

■一般世帯の7割以上が共同住宅に住み、4.5割が持ち家に住む

- ①各区分・共同住宅居住割合・分布（2015年）
- ②各区分・共同住宅居住割合上昇ポイント・分布（1985年と2015年）
- ③各区分・持ち家率・分布（2015年）
- ④各区分・居住期間別居住者割合（2015年）

### 5. 昼間人口（2015年） …… p12

■11区では夜間人口が昼間人口を上回り、都心部では昼夜間人口比率が突出

- ①各区分・昼間人口と夜間人口・実数（2015年）
- ②各区分昼夜間人口比率・分布（夜間人口=100）
- ③各区分・流入人口と流出人口・実数（2015年）

## 6. 地域のつながり …… p14

- ①各区別地縁団体数・実数
- ②地縁団体（町会自治会）数の変遷
- ③地縁団体数（2017年）と人口（2015年）  
＜参考＞地縁団体数（1956年）と人口（1955年）
- ④面積・町丁数
- ⑤地縁団体数との関係＜小学校数・民生委員数・消防団加入者数・町丁数＞
- ⑥小学校数との関係＜人口・世帯数・民生委員数・消防団加入者数・町丁数＞

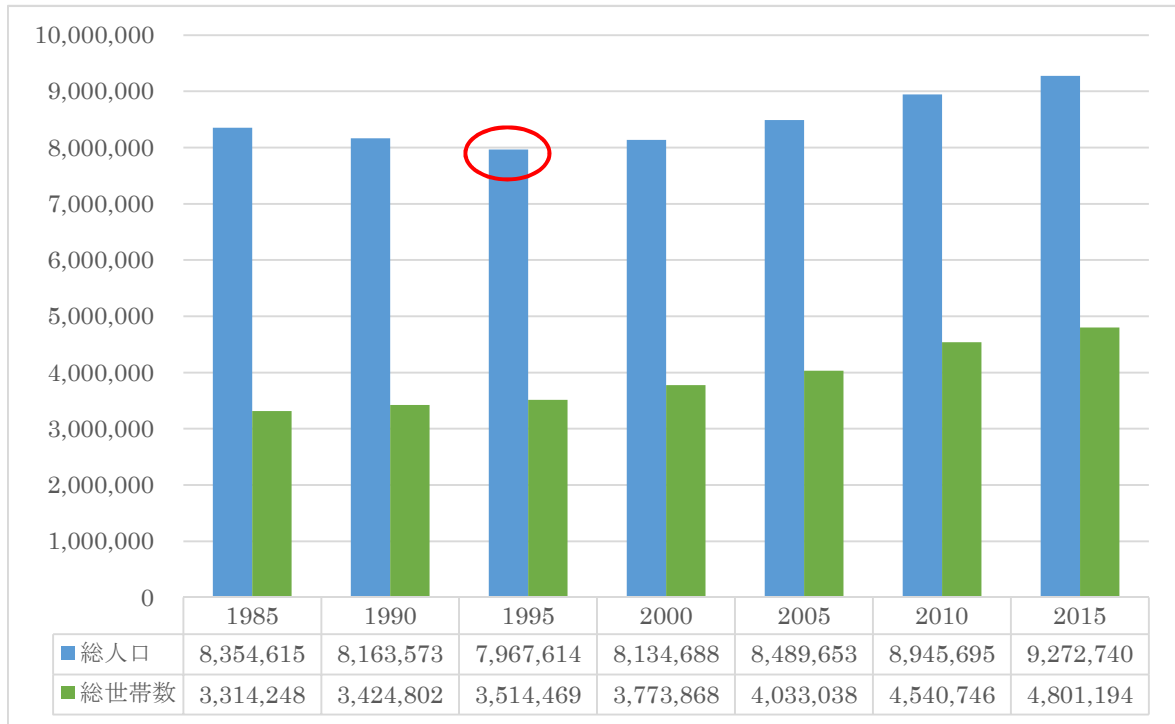
### 【出典】

- ①②⑤東京都総務局行政部『東京都区市町村年報』  
2016（第44号）、2014（第42号）1999（第27号）、1984（第12号）
- ③＜参考＞復刻版『町会』『町と生活』第1巻（不二出版）  
都政人協会 月刊『町会』（昭和31年10月号）
- ④東京都総務局統計部『住民基本台帳による東京都の世帯と人口』平成29年1月
- ⑤東京都総務局統計部『学校基本調査報告 平成28年度』

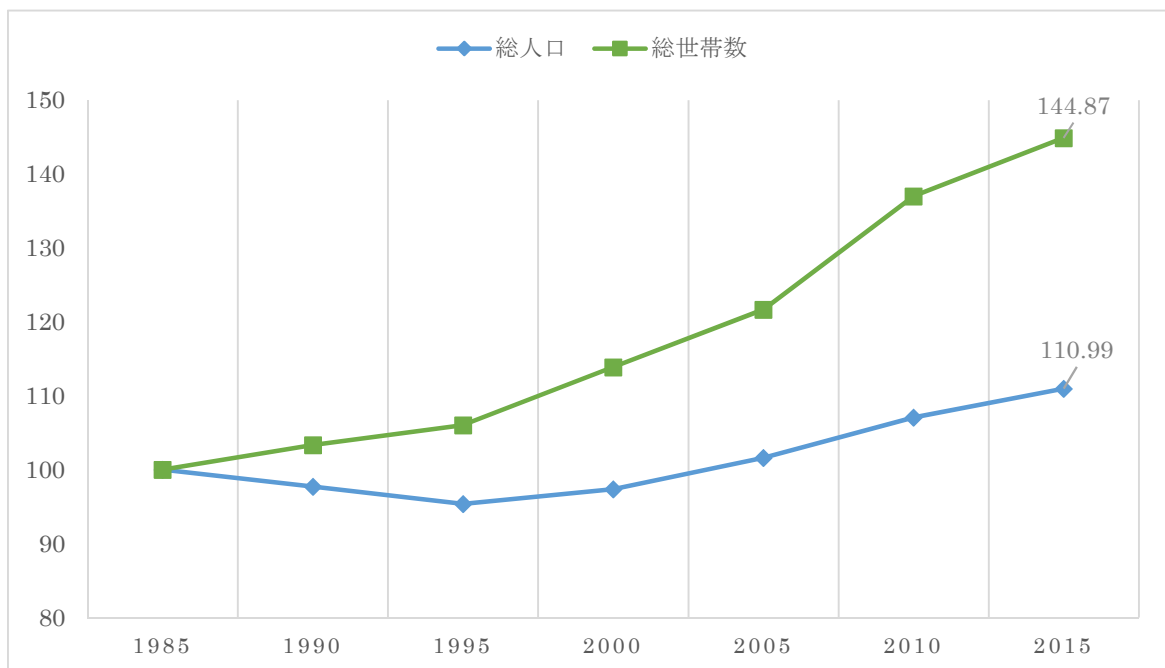
## 1. 人口と世帯数の推移

■ 総人口が減少する時期も総世帯数は増加、進む世帯規模の縮小

### ① 特別区全体・実数



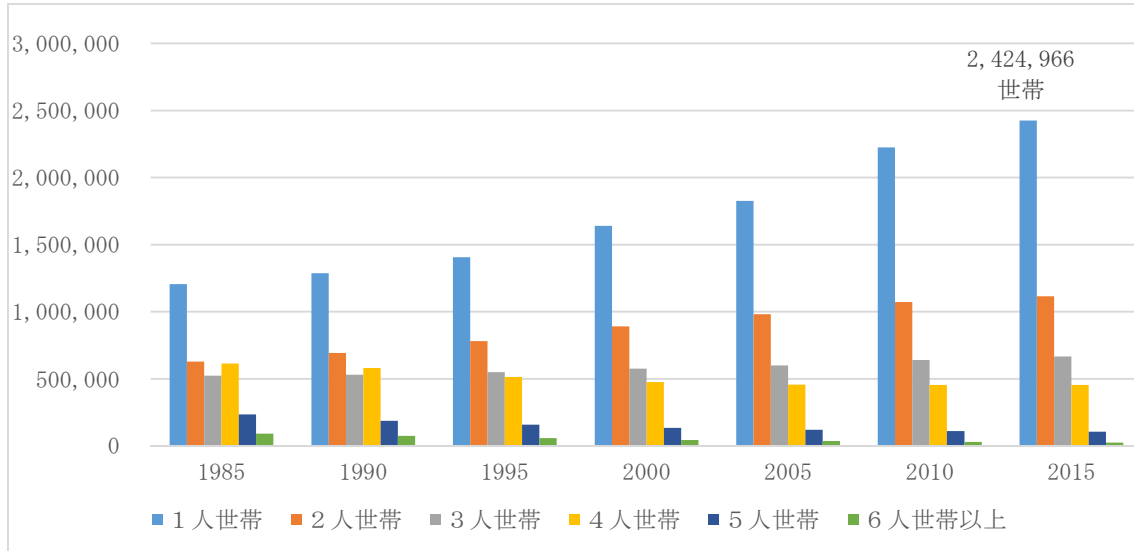
### ② 特別区全体・指数（1985年=100）



## 2. 世帯構成（一般世帯）

■1世帯あたり人員 1.91人、半数以上の区で単独世帯が50%を超える

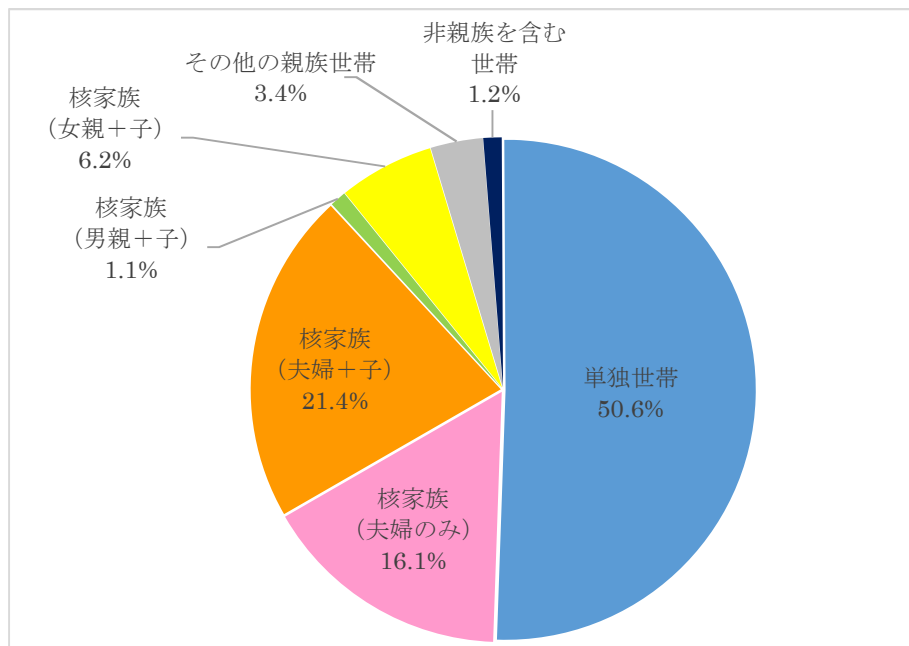
### ①特別区全体・世帯人員構成の推移・実数（1985年～2015年）



### 1世帯あたり人員

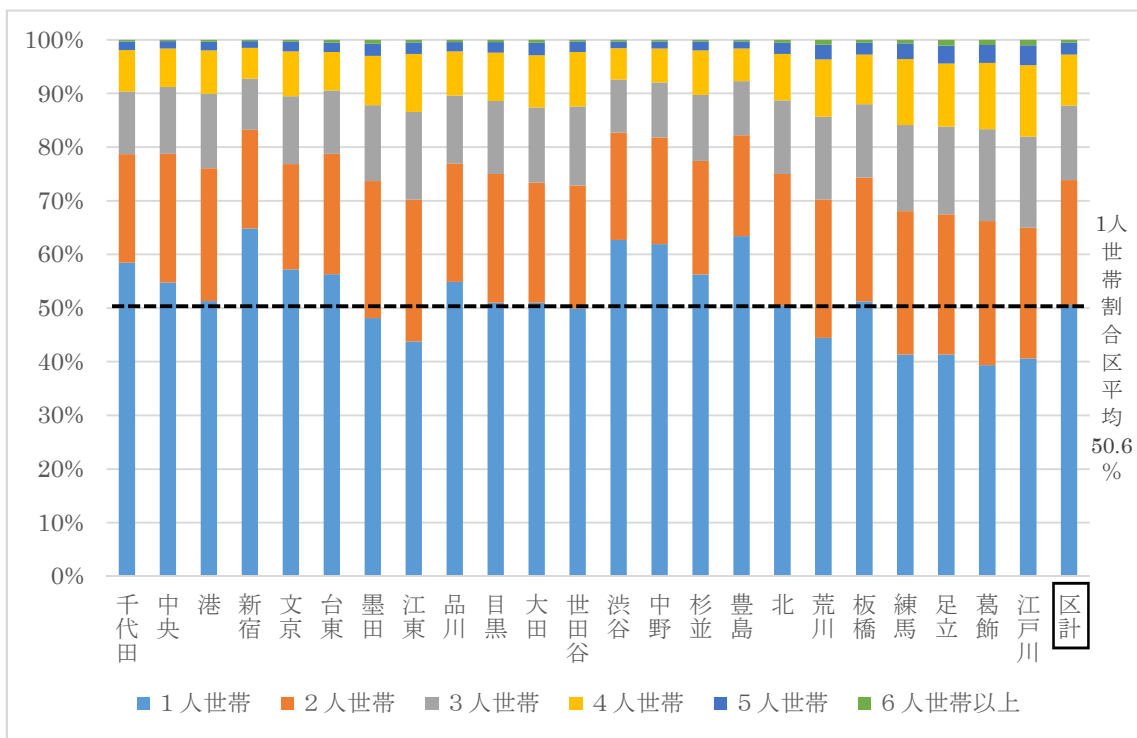
1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
2.50	2.39	2.26	2.13	2.05	1.94	1.91

### ②特別区全体・家族類型別・世帯割合（2015年）

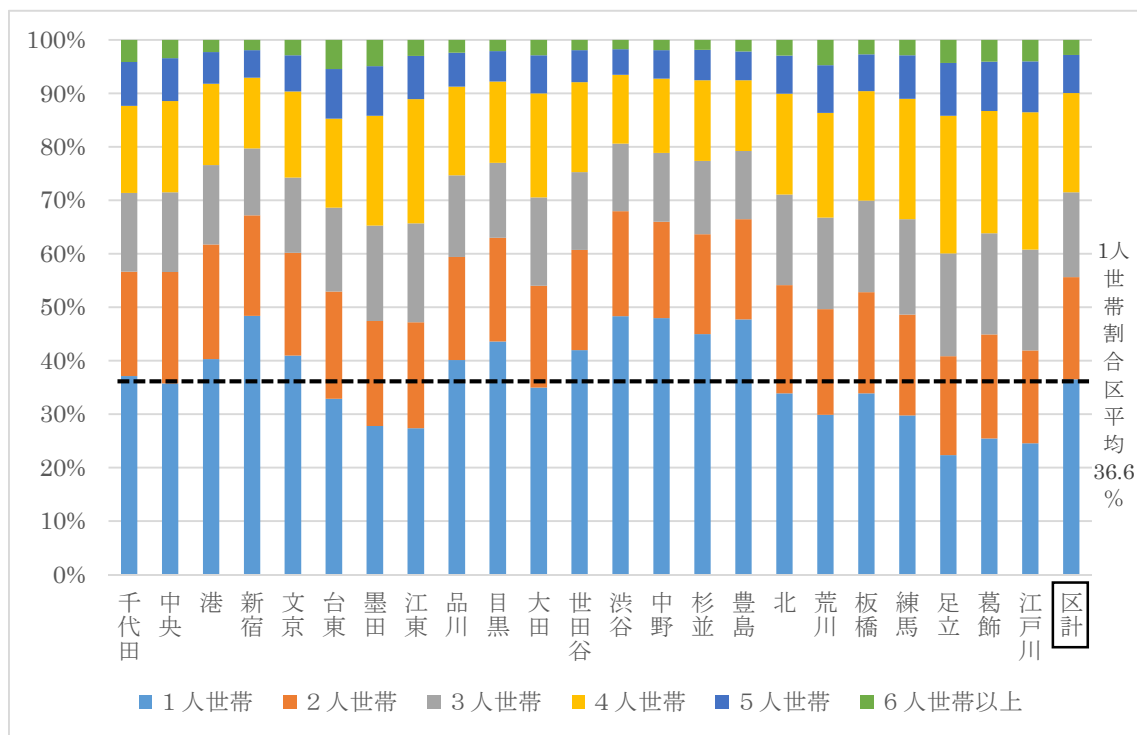


③各区分・世帯人員構成の変化・構成比（2015年と1985年）

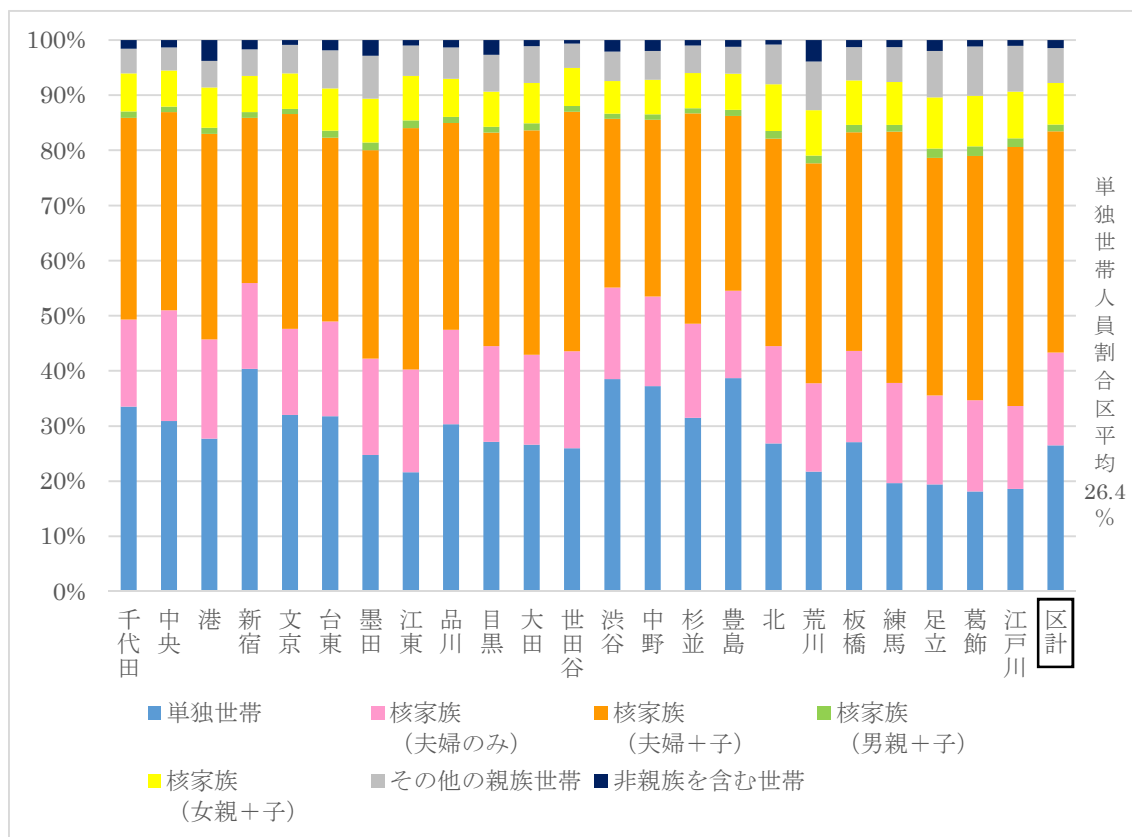
2015年



1985年



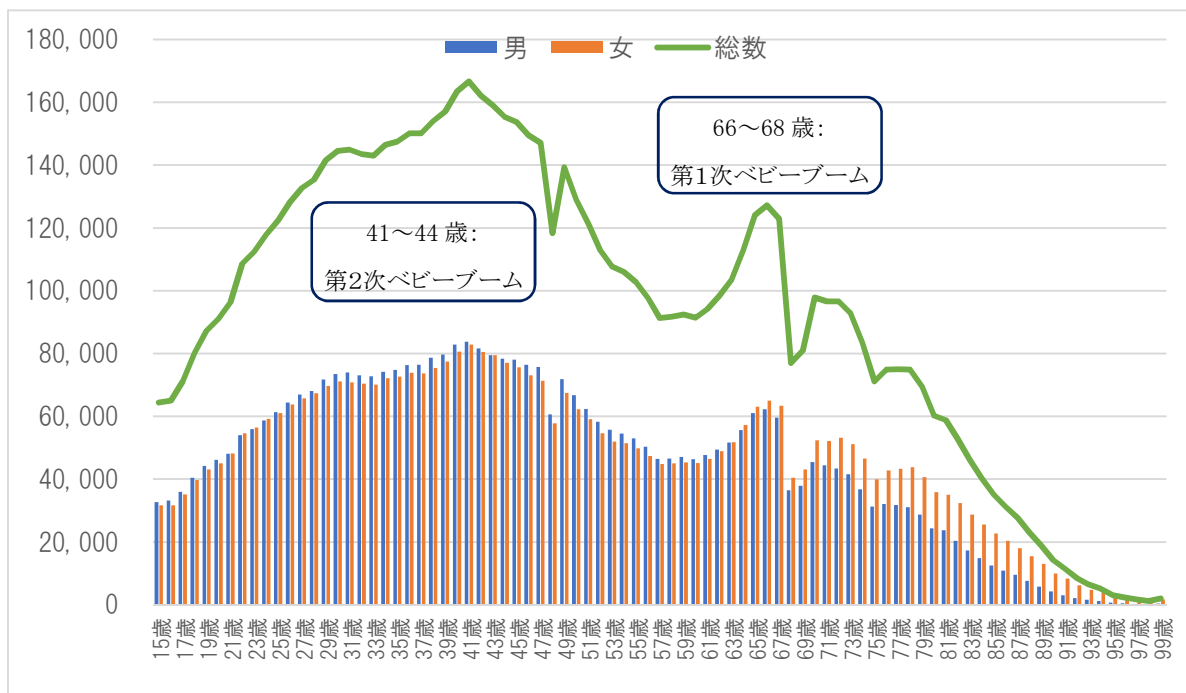
#### ④各区別・家族類型別・人数割合（2015年）



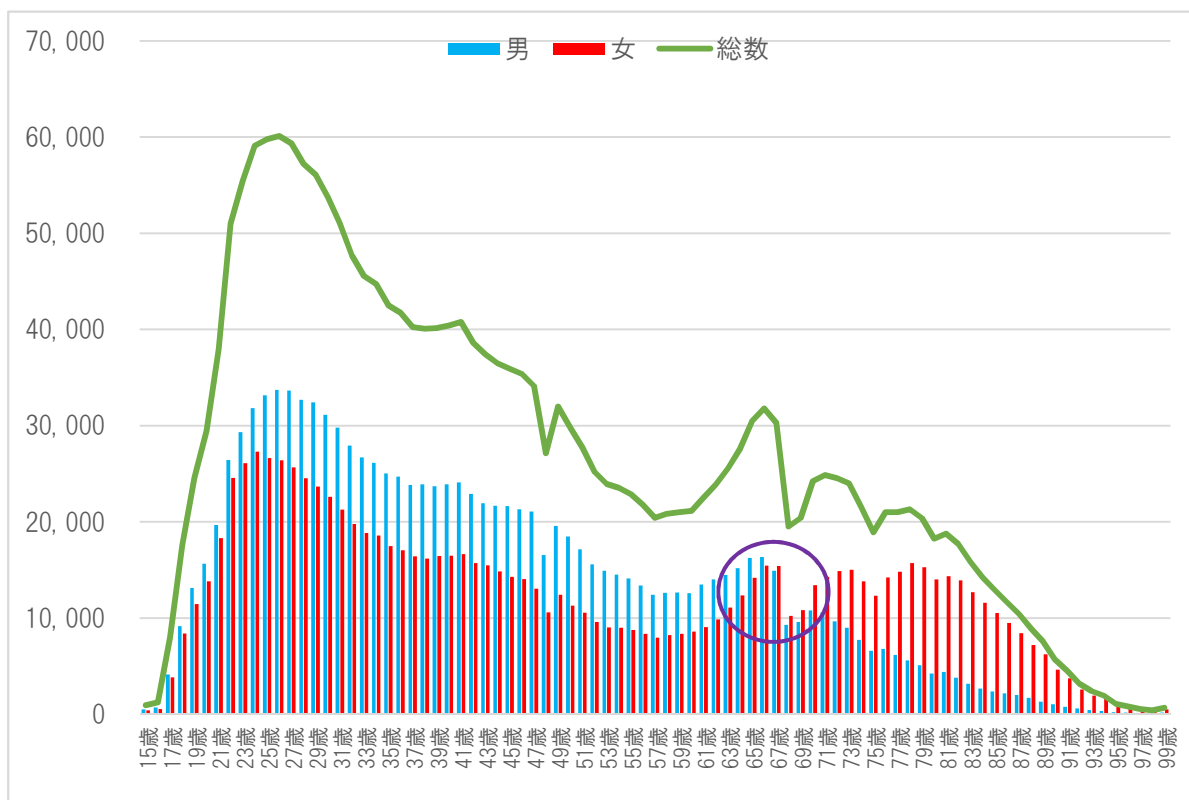
#### 世帯数と世帯人員数

	一般世帯数（世帯）		一般世帯人員（人）	
	数	割合	数	割合
単独世帯	2,424,966	50.6%	2,424,966	26.4%
└高齡単身世帯	539,014		539,014	
核家族（夫婦のみ）	772,614	16.1%	1,545,228	16.9%
└高齡夫婦世帯	344,596		689,192	
核家族（夫婦+子）	1,026,141	21.4%	3,669,324	40.0%
核家族（男親+子）	50,717	1.1%	115,770	1.3%
核家族（女親+子）	296,125	6.2%	690,921	7.5%
その他の親族世帯	161,867	3.4%	576,155	6.3%
非親族を含む世帯	56,562	1.2%	134,619	1.5%
不詳	4,602	0.1%	11,744	0.1%
総計	4,793,594	100.0%	9,168,727	100.0%

⑤特別区全体・年齢別一般世帯人員数（2015年）



⑥特別区全体・年齢別単独世帯人員数（2015年）

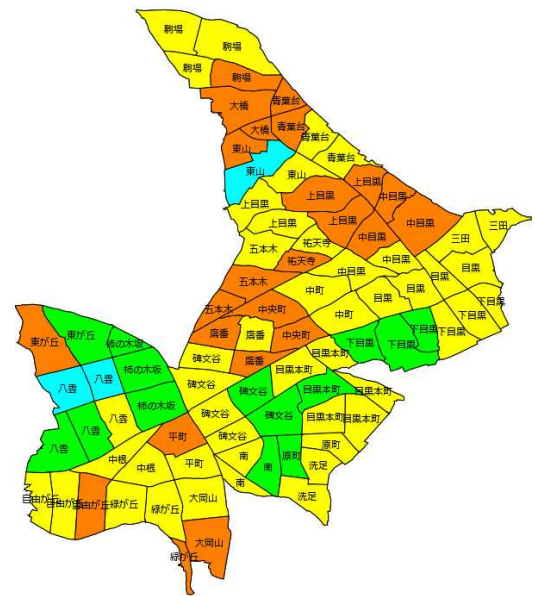
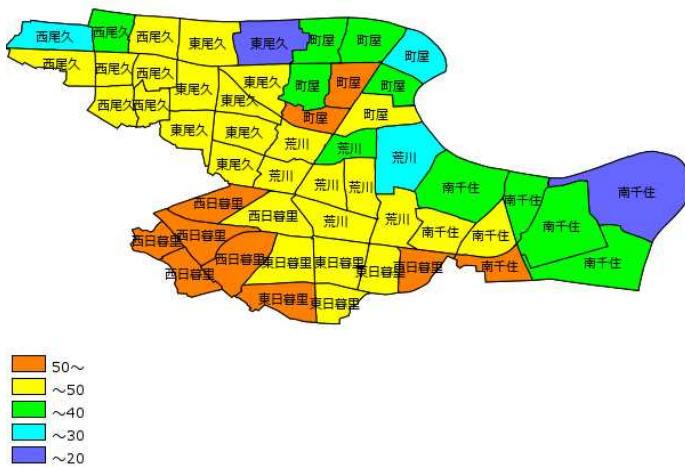


●コラムー単独世帯率の町別状況（2010年国調）

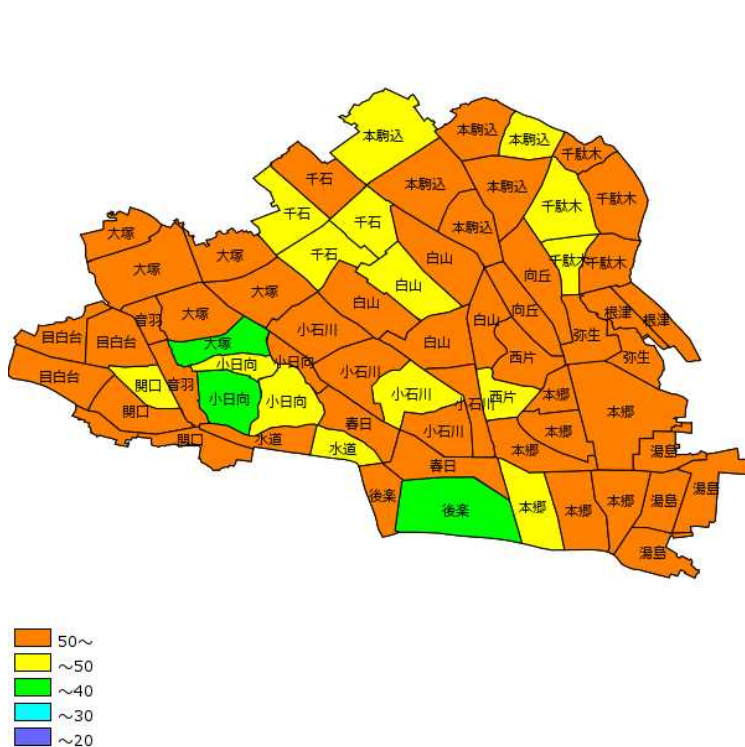
ここでは、町丁数の少ない区を数区例にとって、単独世帯率の分布を見てみます。  
 平均値からはわからない、より詳細な地域の状況が見えてきます。

特別区統計情報システムより作成

<荒川区 平均単独世帯率 42.7%>      <目黒区 平均単独世帯率 46.4%>



<文京区 平均単独世帯率 55.8%>



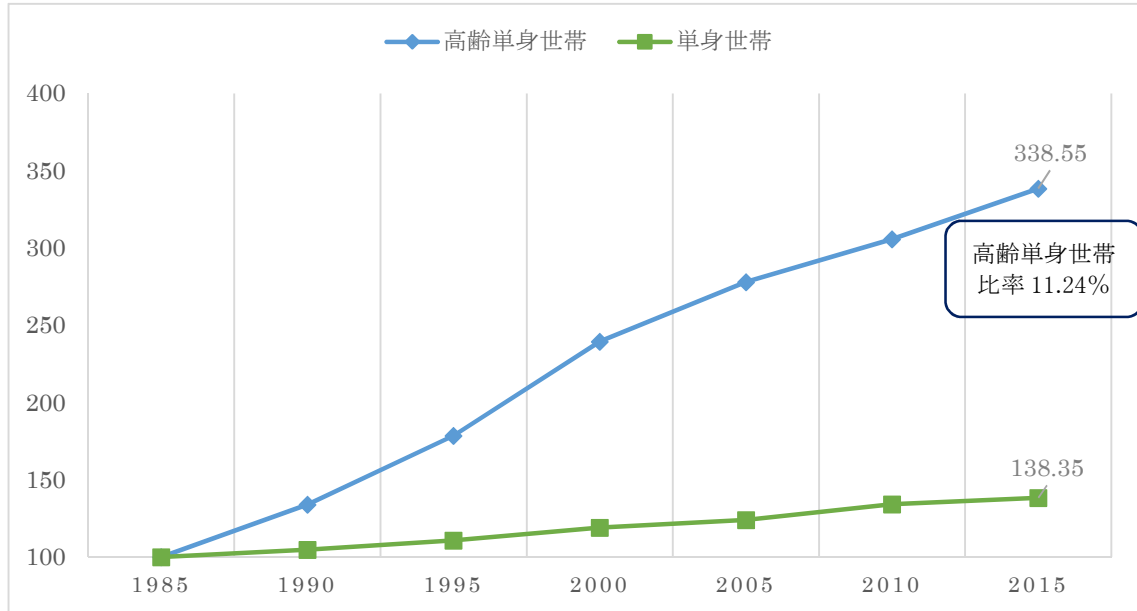




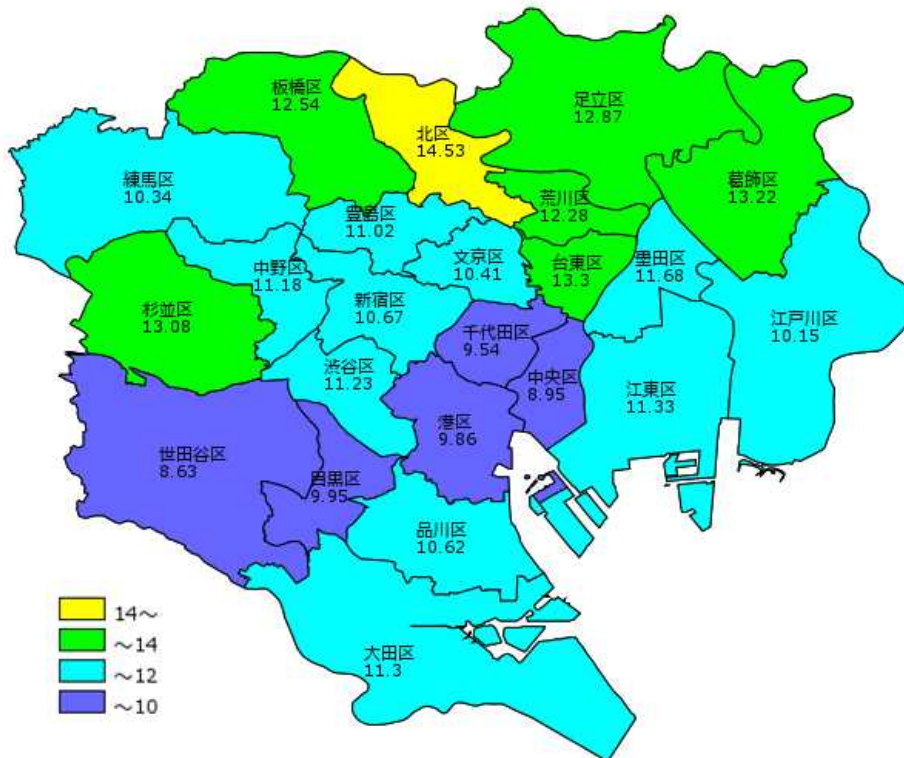
### 3. 高齢単身世帯（65歳以上）

■ 高齢単身世帯は50万人を超える、その半数以上が後期高齢者単身世帯

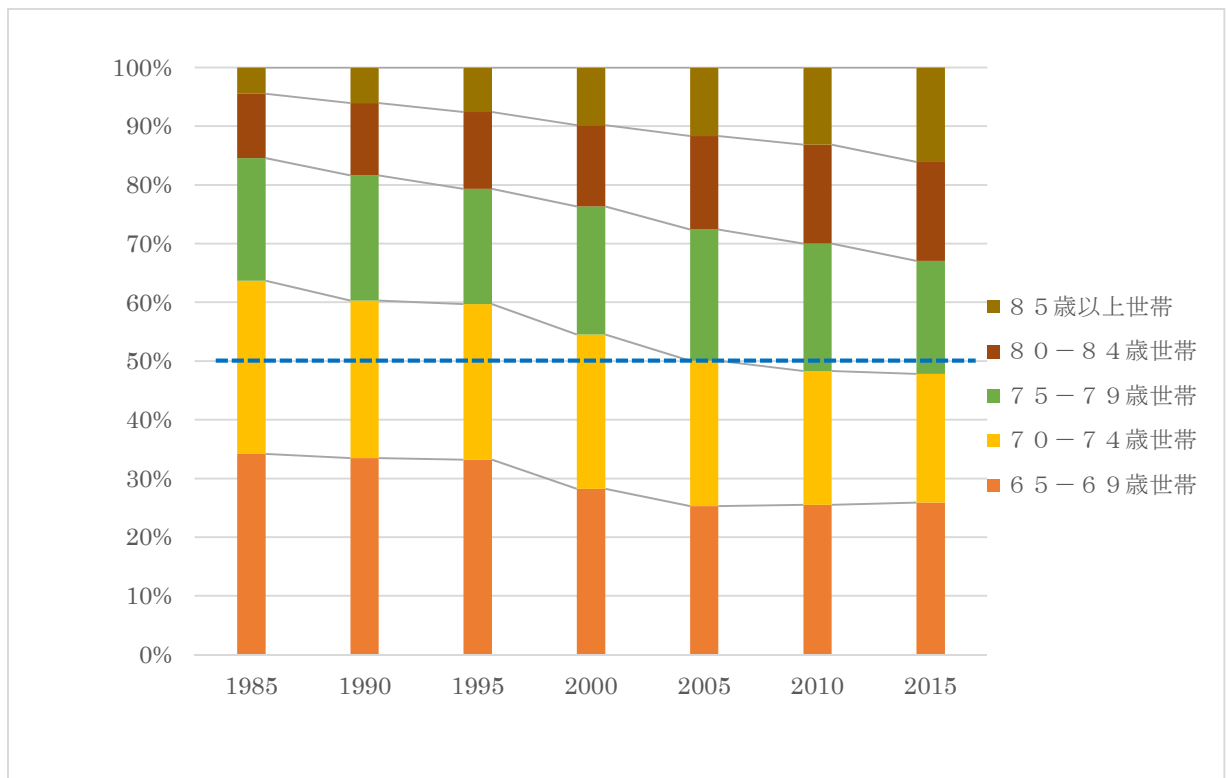
#### ① 特別区全体・高齢単身世帯及び単身世帯の比率推移・指数（1985年＝100）



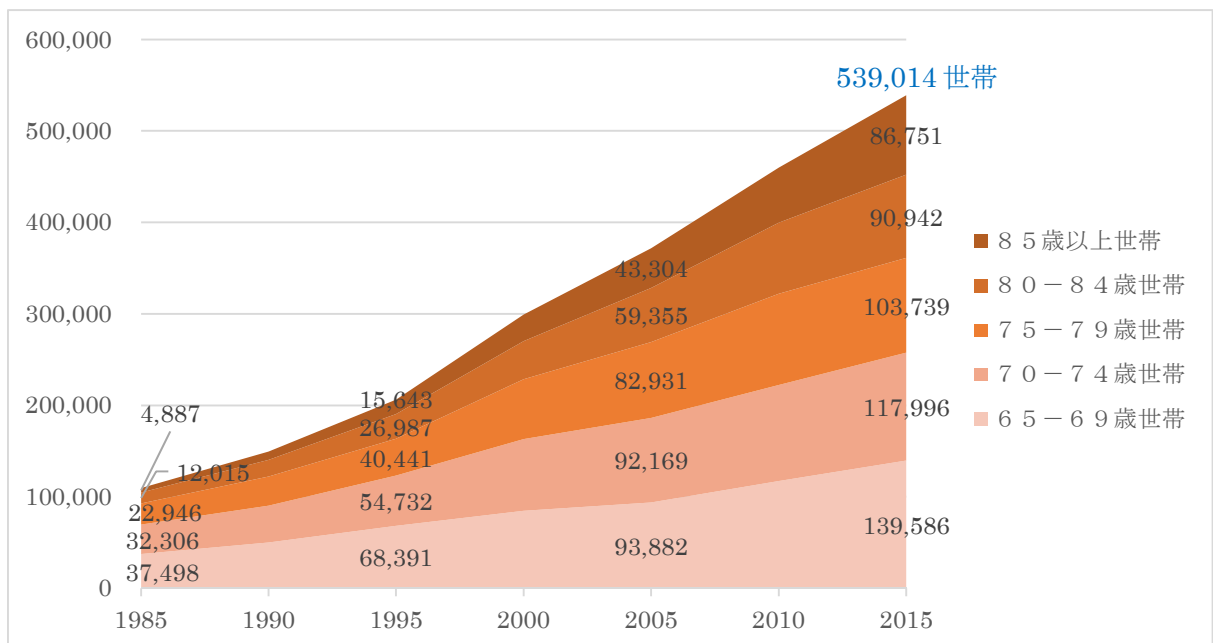
#### ② 各区分別・高齢単身世帯比率・分布（2015年）



③特別区全体・高齢単身世帯の年齢構成の推移・比率（1985年～2015年）



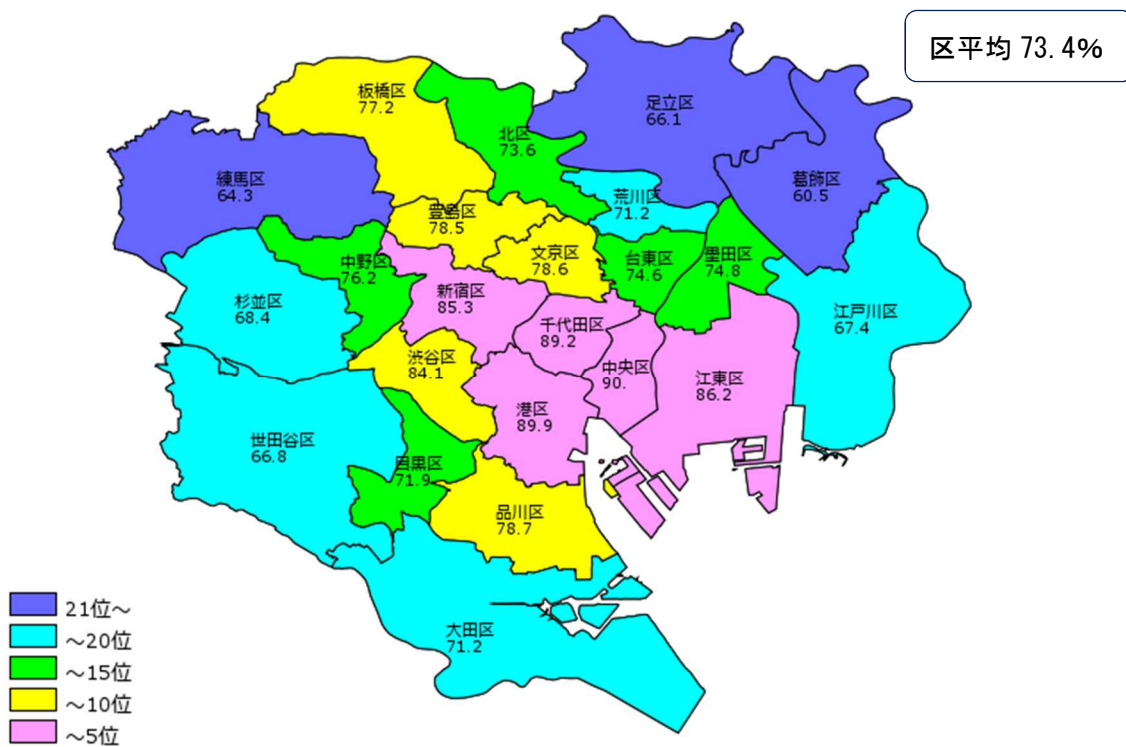
④特別区全体・高齢単身世帯の推移・実数（1985年～2015年）



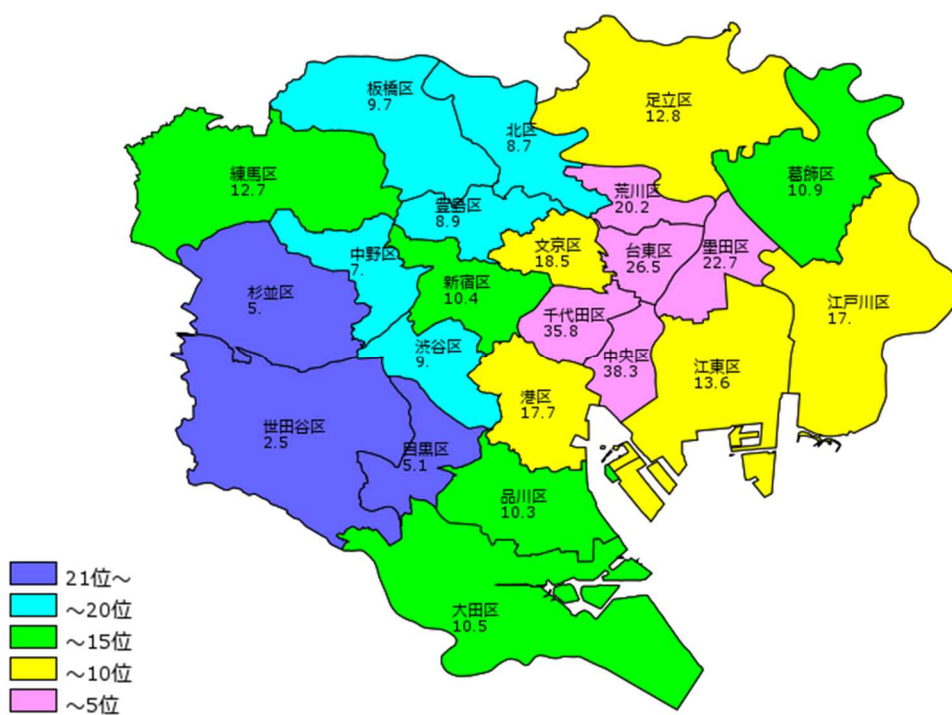
#### 4. 住まい

■一般世帯の7割以上が共同住宅に住み、4.5割が持ち家に住む

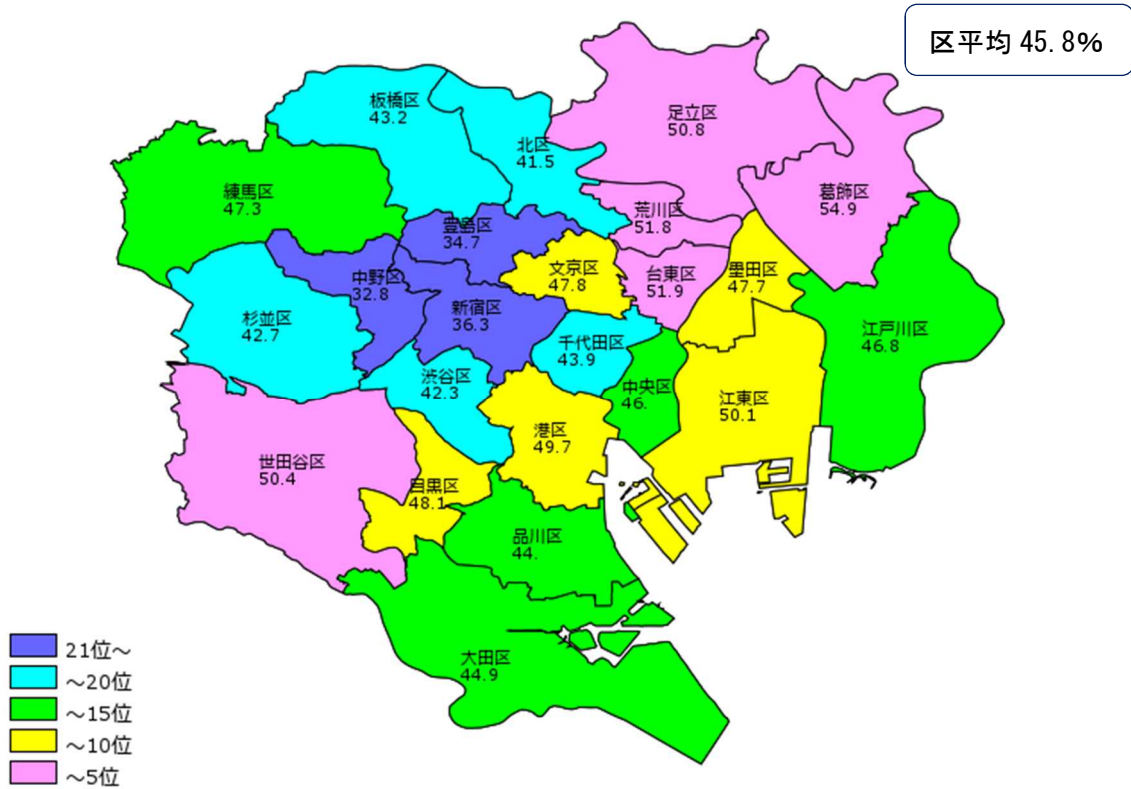
##### ①各区分別・共同住宅居住割合・分布（2015年）



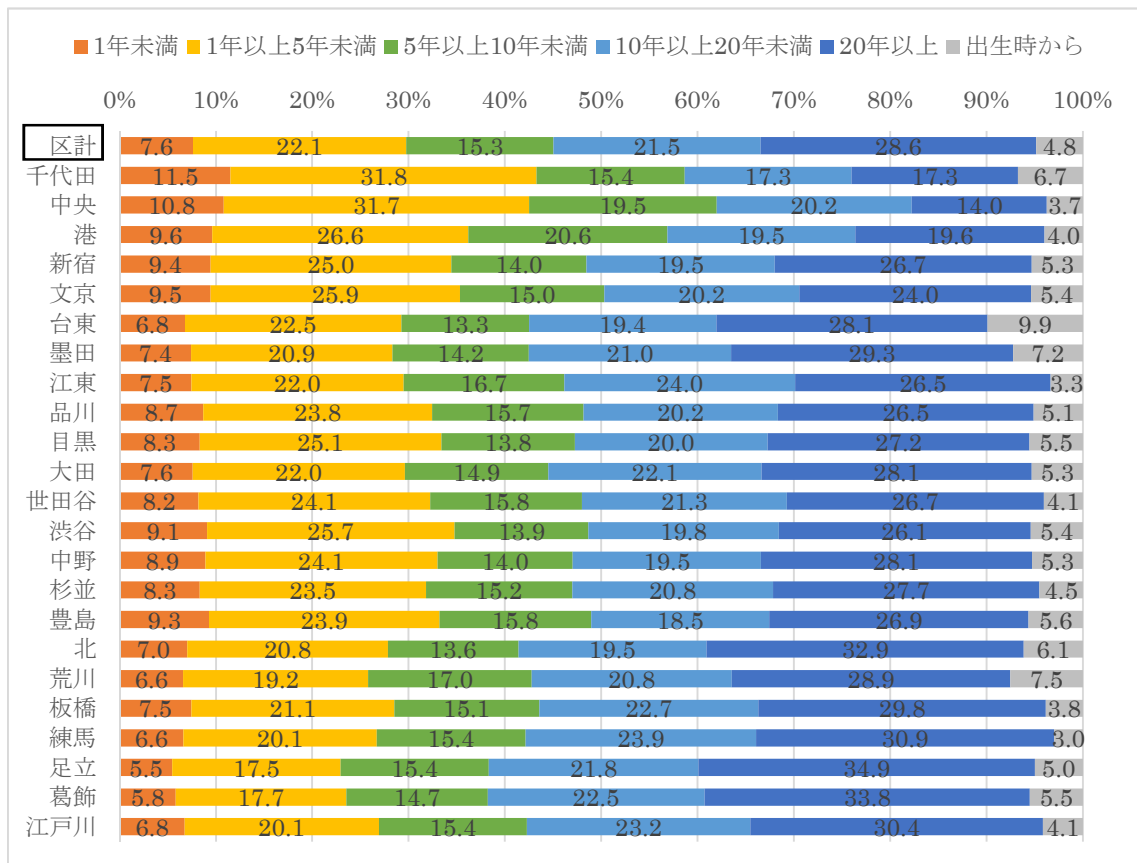
##### ②各区分別・共同住宅居住割合上昇ポイント・分布（1985年と2015年）



③各区分・持ち家率・分布（2015年）



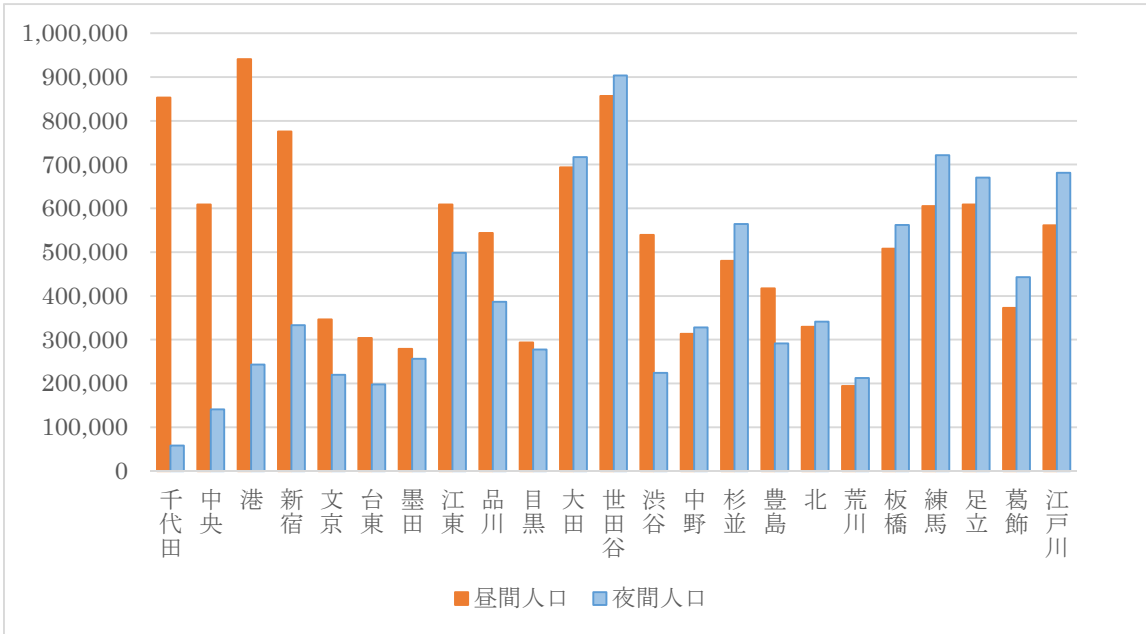
④各区分・居住期間別居住者割合（2015年）



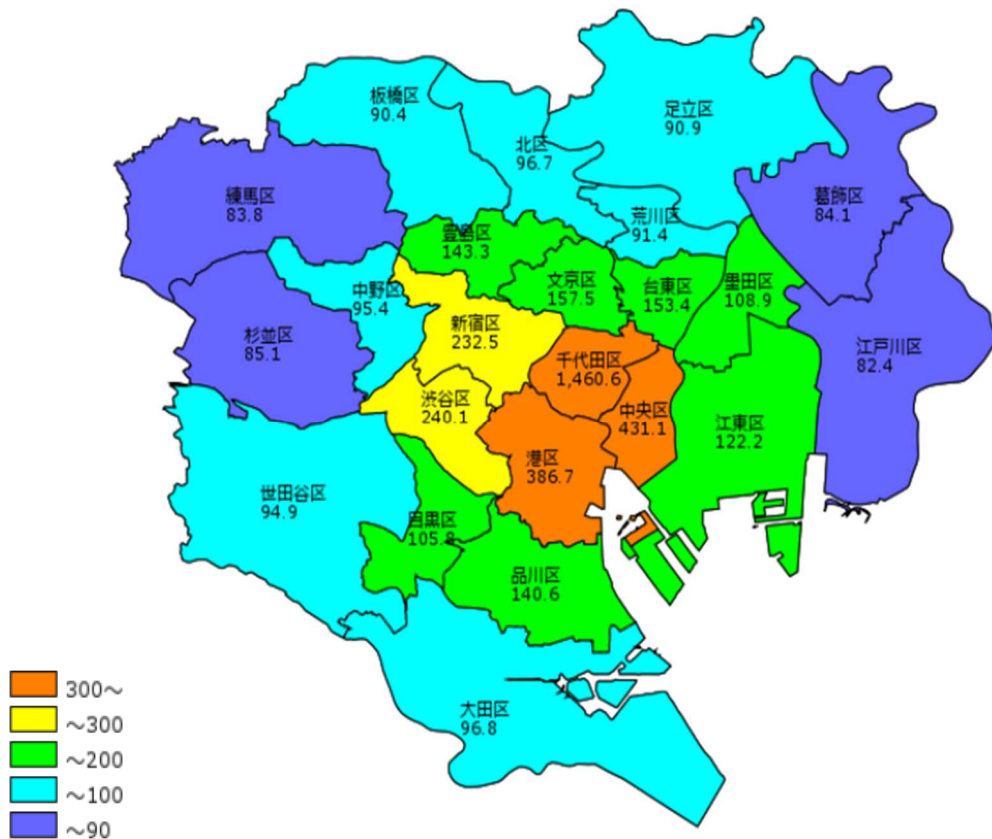
## 5. 昼間人口（2015年）

■11区では夜間人口が昼間人口を上回り、都心部では昼間人口比率が突出

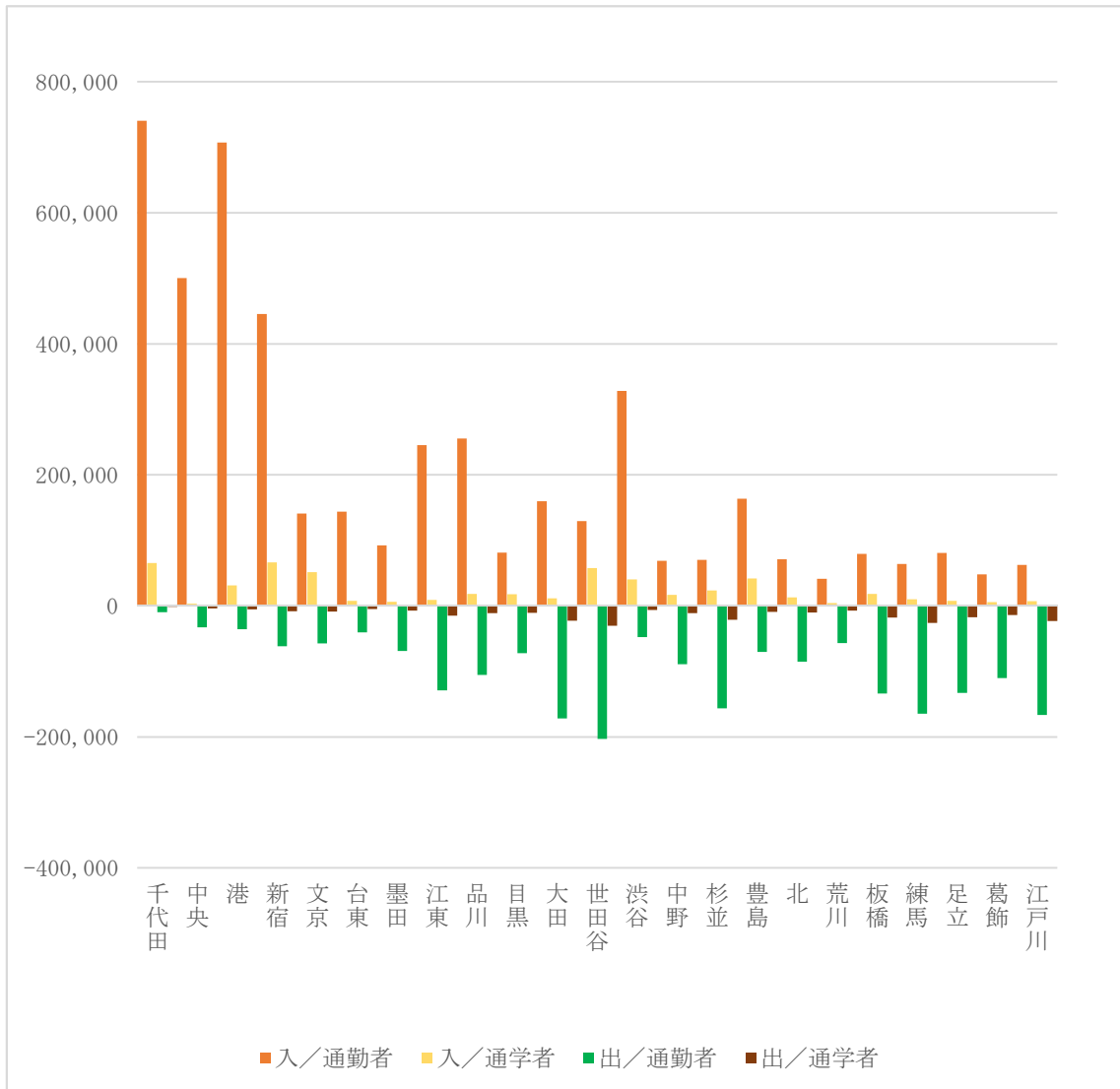
### ①各区分別・昼間人口と夜間人口・実数（2015年）



### ②各区分別・昼夜間人口比率・分布（夜間人口=100）

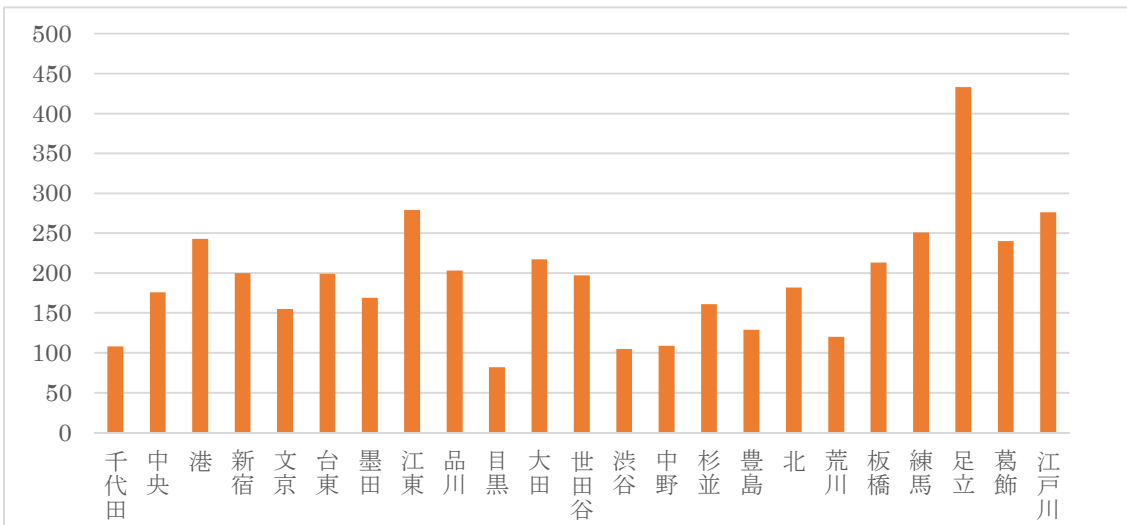


③各区分・流入人口と流出人口・実数（2015年）



## 6. 地域のつながり

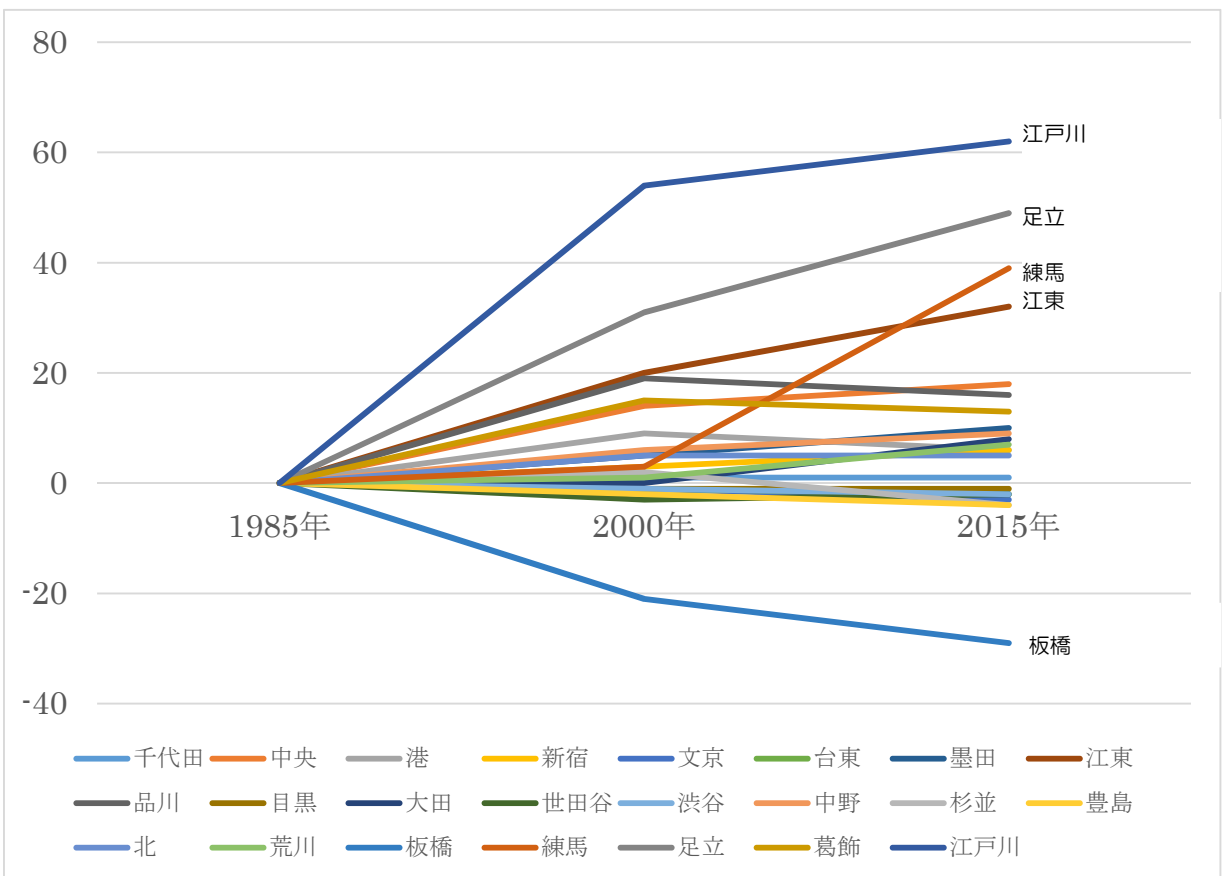
### ①各区別・地縁団体※数・実数



出典：東京都総務局行政部『東京都区市町村年報2016』（2017年4月1日現在）

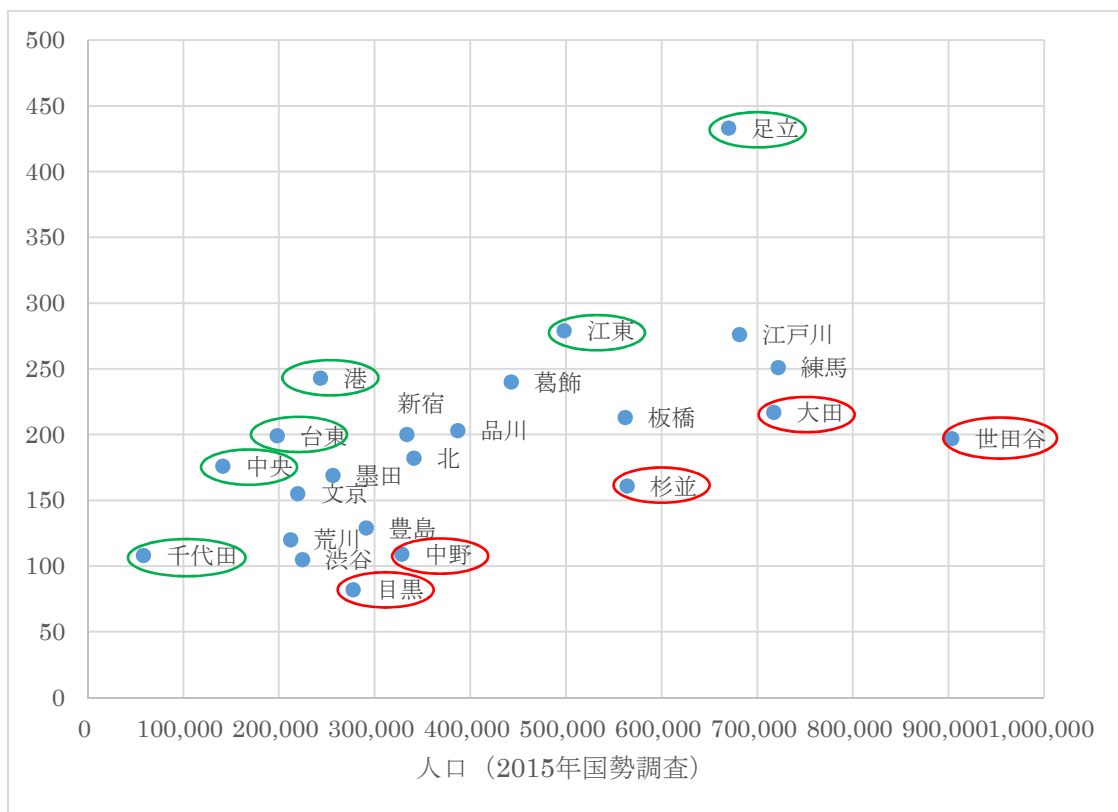
※一定の区域に住所を有する者の地縁に基づいて形成された団体（自治会、町内会、町会等）

### ②地縁団体（町会自治会）数の増減

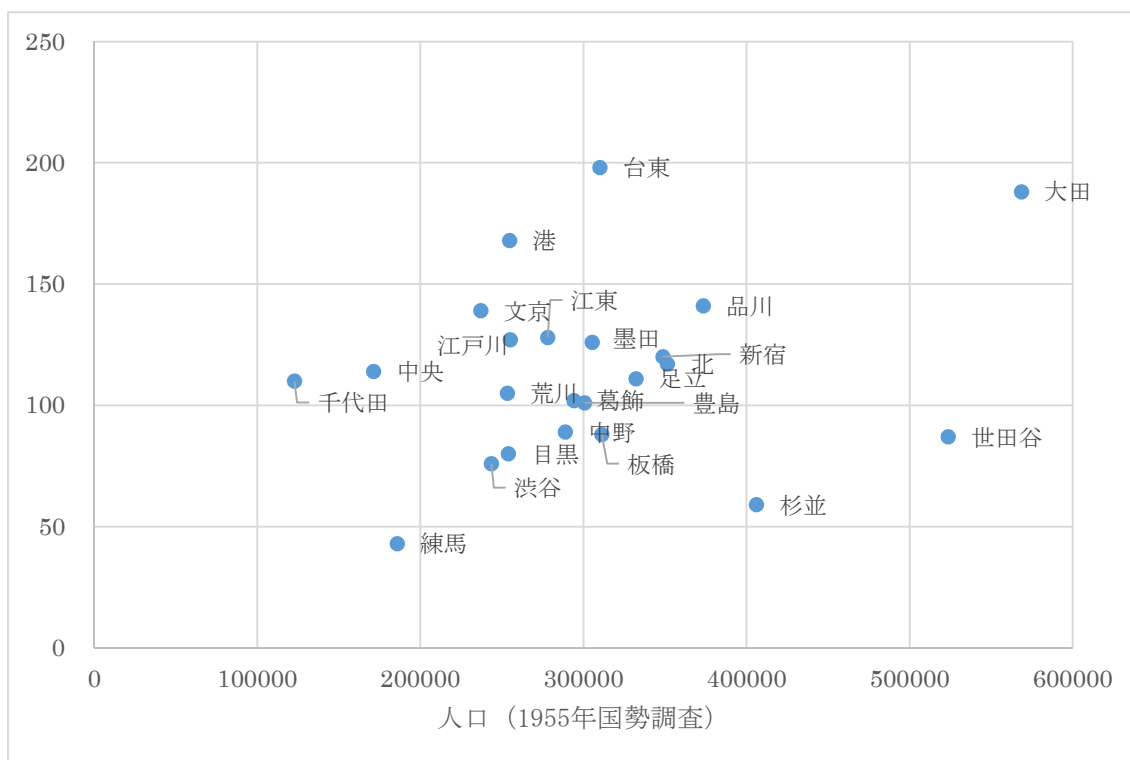




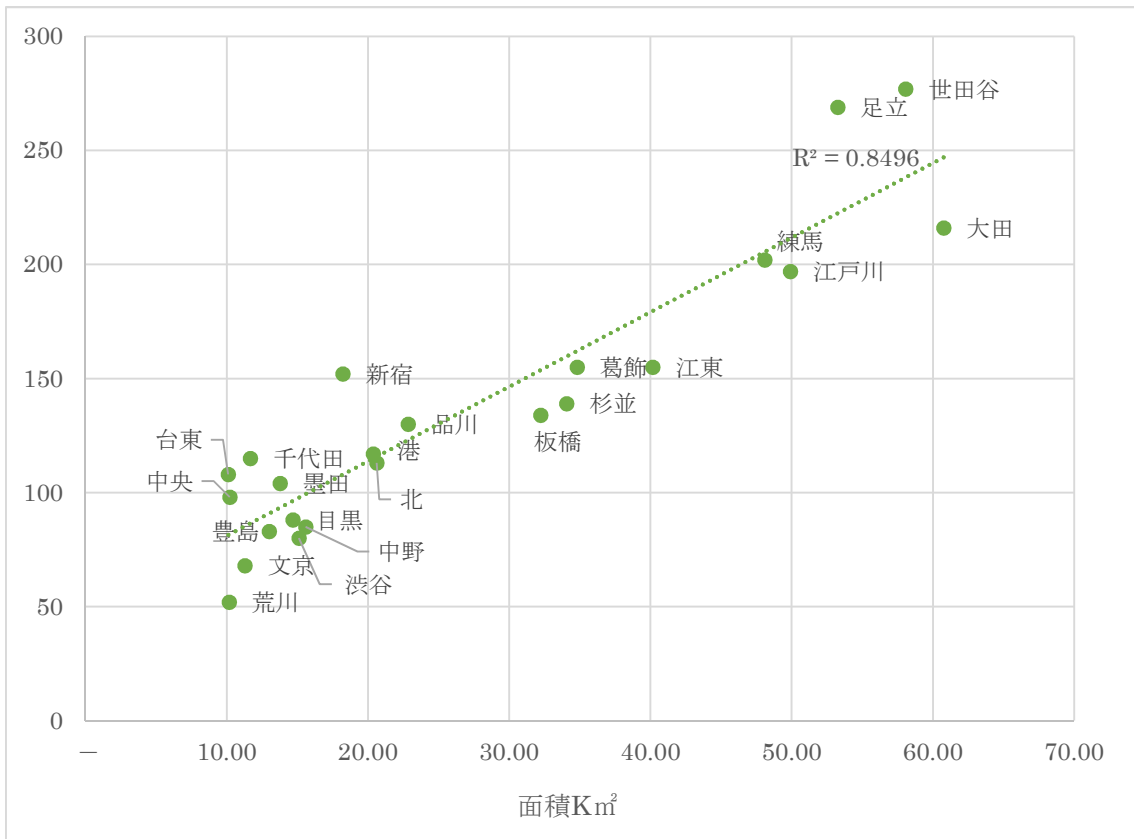
### ③地縁団体数（2017年）と人口（2015年）



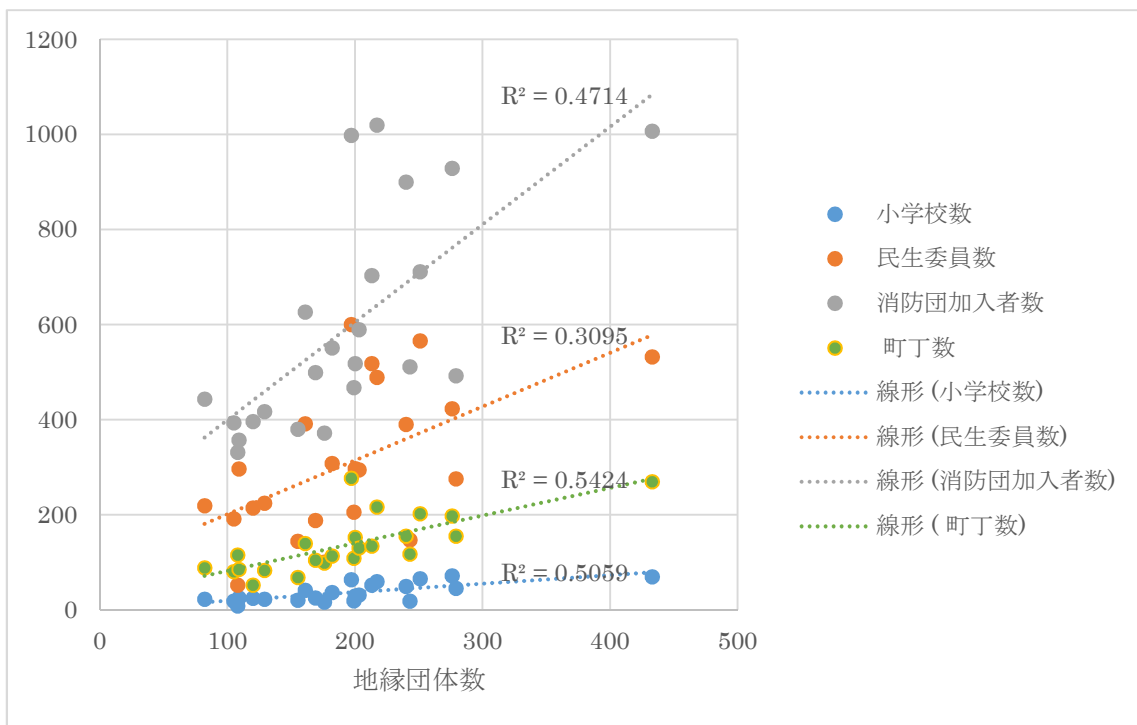
### <参考>地縁団体数（1956年）と人口（1955年）



④面積・町丁数

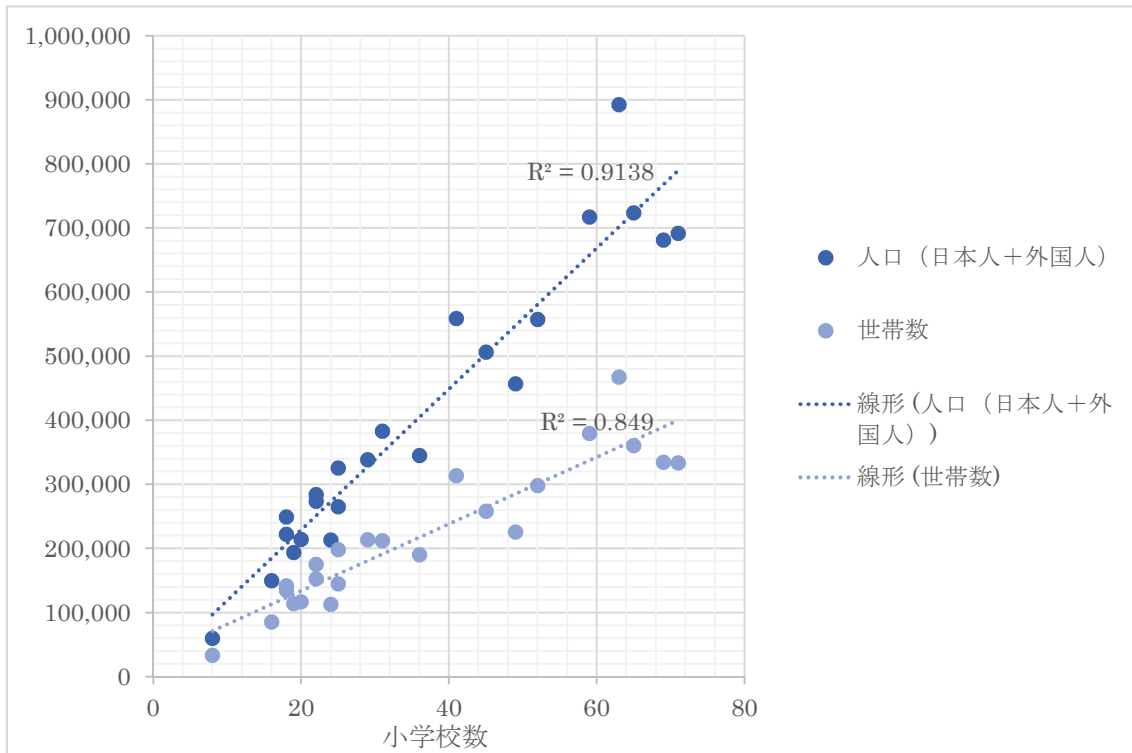


⑤地縁団体数との関係〈小学校数・民生委員数・消防団加入者数・町丁数〉



⑥小学校数との関係

<人口・世帯数>



<町丁数・民生委員数・消防団加入者数>

